

三菱モービルマッピングシステム & 高精度3次元地図

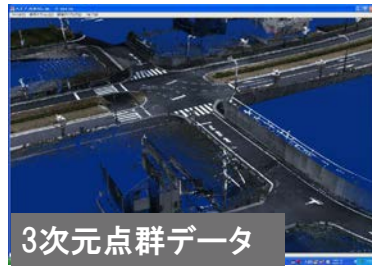
—「自動図化技術」と「差分抽出技術」—

車で走行しながら道路周辺の高精度 3次元地図情報を取得

特長

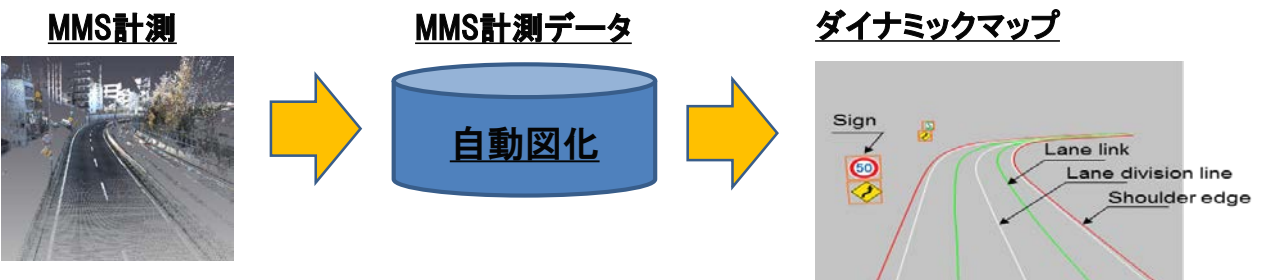
- 三菱モービルマッピングシステムは、機器を車両に搭載し、走行しながら建物、道路およびその周辺の白線、標識などの3次元位置情報を高精度に取得
- 海外事業展開向けに、機器を集約して車両への取付を容易にした三菱モービルマッピングシステム「MMS-G220」発売
- AIを活用した「自動図化技術」と「差分抽出技術」により、高精度3次元地図の作成、更新を行い、自動運転に不可欠なダイナミックマップの早期整備に貢献

詳細



自動図化技術

MMSで計測した3次元レーザ点群、カメラ画像からダイナミックマップに必要な要素を自動で抽出し図化。ダイナミックマップの生成及び更新作業を大幅に効率化



差分抽出技術

過去のデータと最新データから、データの特徴点抽出によるマッチングにより、差分点のみの抽出を可能

